

小・中・高校生向け
発掘調査体験会

～みる・ふれる・感じる古墳～

日時 2024年3月9日(土)

1. 10時～ 2. 14時～

集合場所 荒神山神社 遥拝殿(清崎町1872)

現場まで少し歩きます(徒歩15分ほど)。

汚れてもよい服装でお越しください。

※事前の申し込みは不要です

発掘調査現地説明会

日時 2024年4月13日(土)

1. 10時～ 2. 14時～

場所 荒神山神社 遥拝殿(清崎町1872)

現場まで少し歩きます。(徒歩15分ほど)

動きやすい靴でお越しください。

※事前の申し込みは不要です

荒神山古墳群
発掘調査プロジェクト

荒神山の隠れた魅力

荒神山には、滋賀県で2番目の大きさを誇る荒神山古墳をはじめ、たくさんの古墳が見つかっています。山中に点在する小さな古墳たちは「荒神山古墳群」と呼ばれていて、6世紀中頃から7世紀前半にかけて築造されたものです。

これらの古墳は、死者を埋葬する石づくりの部屋、「横穴式石室」を備えているのですが、なかには天井をドーム状につくった特殊な石室をもつものも含まれています。これらは海を渡ってやってきた渡来人によってつくられたものだと考えられています。

このように荒神山古墳群は、地域の歴史を考える上でとても重要な遺跡なのですが、これまで発掘調査がおこなわれてきませんでした。

そこで滋賀県立大学考古学研究室では、彦根市と協力して、この古墳群の発掘プロジェクトを立ち上げました。今回は荒神山古墳群でも大型のA支群1号墳を発掘します。

山中にあらわれる古墳

荒神山神社遥拝殿脇の山道を進むとA支群1号墳があります。そばには祠があり、地域の人々によって大切に守られてきたことがわかります。



埋葬施設の巨石

「横穴式石室」の中に目を向けてみます。

入り口から見える奥壁の巨石は2mにせまり、みた人を惹きつける存在感を放っています。



【調査主体】彦根市

【調査機関】滋賀県立大学

【連絡先】彦根市文化財課

〒522-8501 滋賀県彦根市元町4番2号

TEL: 0749-26-5833

E-mail: bunkazai@mx.hikone.ed.jp

